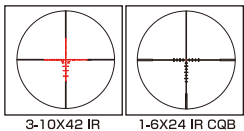


# ABSOLUTE

## 1-6X24 IR CQB / 3-10X42 IR

取扱説明書



### 付属品

- ① フリップオープンキャップ(接眼側)※
  - ② フリップオープンキャップ(対物側)※
  - ③ クリーニングクロス
  - ④ リチウム電池
  - ⑤ スロームカバー
  - ⑥ ハニカムサンシェード
  - ⑦ 六角レンチ(小)・スローレバー用
  - ⑧ 六角レンチ(大)・リボジション用
- ※写真は1-6X24 IR CQB用(3-10X42 IRにも付属)

	1-6X24 IR CQB	3-10X42 IR
倍率	1~6倍	3~10倍
レンズ径	24mm	42mm
チューブ径	30mm	30mm
M. O. A.	1クリック=1/2M.O.A.	1クリック=1/4M.O.A.
アイリリーフ	1x=105mm/6x=90mm	3x=100mm/10x=90mm
全長	280mm	338mm
重	500g	650g
水平作動幅	60M.O.A.	30M.O.A.
高低作動幅	60M.O.A.	30M.O.A.
F. O. V.	1x/34m, 6x/5.7m	3x/9.2m, 10x/2.4m
付属品	フリップオープンキャップ ハニカムサンシェード スローレバー	フリップオープンキャップ ハニカムサンシェード スローレバー

## ABSOLUTE SCOPEシリーズの特徴

- 視界を邪魔しない薄型ノブ 各調整ノブは背が低く設計されており、照準時に視界を邪魔しません。
- 豊富な付属品 フリップオープンキャップの他、ハニカムサンシェードやスローレバーも付属。
- グリーンマルチコーティング 全てのレンズに特殊なコーティングを施しクリアな視界を実現。

## 付属品の使い方



付属するハニカムサンシェードは、対物レンズ側に装着することができます。ねじ込むときには斜めにならないように気をつけてください。



付属するスローレバーをパワーセレクターに装着することで、ターゲットの拡大率を素早く簡単に変更することができますようになります。

## 銃にマウントする前に

### ● 焦点合わせ-ディオプター調整

視力は各個人で異なりますので、接眼部にある「ディオプター」を使って調整しておく必要があります。



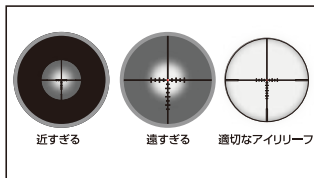
壁や空などの形のない明るいところをスコープで見たときにレティクルがクッキリ見えるように、ディオプターを回して調整します。



スコープは、レンズを覗いたときに空中にレティクルが投影されるようにできています。ディオプターは、その投影される距離を調節するためのものです。

## ABSOLUTEの取り付け

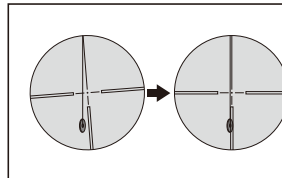
スコープが十分にその能力を発揮するためには、銃に正しくマウントされていることが非常に重要になります。適切な高さ・位置・向きに、十分に強固にマウントしてください。



銃に取り付けられているマウントベースと、ABSOLUTE SCOPEに選んだ、品質の高いマウントリングを使用してください。

まず、マウントリングの下側のみを銃のマウントベースに取り付けます。スコープをマウントリングに載せ、前リーフと後リーフが適切になっているかどうかを確認します。実際に銃を構えてみて、適切なアイリリーフが取れるかどうかを確認します。

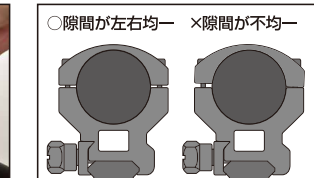
アイリリーフとは…スコープは目と接眼レンズの間に、ある程度の距離を置いた状態で使用します。その距離をアイリリーフと呼びます。近すぎても遠すぎても、正しい照準ができません。実際に銃を構えてみて、適切なアイリリーフが取れるようにスコープを取り付けてください。



レティクルの水平・垂直を合わせます。銃を平らなところに置いた状態で垂直なもの(コインを吊り下げた糸など)をスコープで見て、糸とレティクルの線の縦が揃うようにするなどの方法があります。



マウントベースにマウントリングを固定しているスクリュウを十分に締めてから、マウントリングの上側を取り付け、各部のスクリュウを締め付けます。スクリュウは一面所だけをいきなり全部締め付けるのではなく、全体が均等に締まっていくように注意してください。



マウントリングが正しく取り付けられた場合、左図のように上下マウントリングの間には左右均等な隙間が空くように作られています。もし右図のように左右の隙間が不均一になっているようでしたら、スクリュウを緩めてから左右均等になるように締め直してください。

## ゼロインの前に

### カバーキャップ

ABSOLUTEのエレベーション/ウインデージ調整ノブにはカバーキャップが被せられています。キャップを外せば調整ノブは手回すことができます。



ゼロインをする際には、まずエレベーション/ウインデージ調整ノブ/カバーキャップを外してください。

### センター合わせ

ABSOLUTEは、出荷時にレティクルがおおむね中心に来るように調節してありますが、一度別の銃で使ったことがある場合などは、マウント前に一度レティクルをセンターに戻しておくことをおすすめします。



エレベーション/ウインデージ調整ノブを時計回りに、それ以上動かなくなるまで時計回りに、次に回数を数えながら反時計回りに動かなくなるまで戻した。その数の半分だけ時計回りに戻してください。



### 厳重注意

ABSOLUTEを装着する前に、常にエアガンに弾が入っていないこと、撃てる状態になっていないこと、安全装置がかかっていることを確認してください。これは装着のつと必ず実行してください。

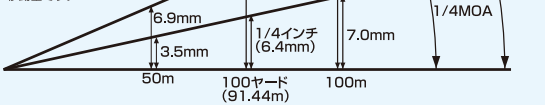


# 注意

エレベーション/ウインデージスクリューを無理に回さないでください。エレベーション/ウインデージスクリューをいっぱいまで回した状態から、さらに無理に回すことは損傷の原因になります。

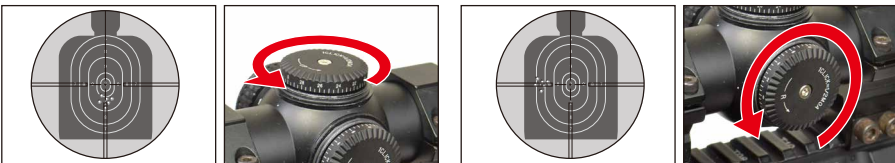
## M.O.A. (Minute of Angle) とは

MOA (Minute of Angle) とは 100ヤードで1インチとなる角度の単位のことです。レティクルの移動量が1/2MOAということは、メートルに直すと「91.44mで12.7mm」の移動量ということになります。50mでは6.9mm、300mでは41.7mmとなります。1/4MOAの場合はその半分の移動量です。



## ゼロイン

ある特定の距離でターゲットの中心を狙って撃ったときに、中心に弾着が集まるように調節することをその距離におけるゼロインと呼びます。ゼロインをする時には、1発だけではなく同じ場所を狙って数発を撃って、そのまとまりを見て調節することが重要です。



狙った場所より下に当たる場合…エレベーション調節ノブを「UP」の方向に回します。上に当たる場合はその逆です。

狙った場所より左に当たる場合…ウインデージ調節ノブを「R」の方向に回します。右に当たる場合はその逆です。

光は真っ直ぐ進みますが、発射した弾はおおむね放物線を描いて飛びます。レティクルの中心に弾が当たるのは最大で2つの距離だけで、それ以外の距離では弾はレティクルの中心より上か下に当たります。



0~20m  
ゼロインは、20m以上の距離で行ってください。それ以下の近距離では、着弾点はレティクルの調整範囲よりも下になります。

20~500m  
エレベーション調節ノブにより、レティクルの位置を着弾点に合わせることでできます。ゼロインは、あなたがライフルを通常使用するであろうと思われる距離で行います。その距離以外では、レティクルが指示する場所よりも上か下に着弾します。

500m~  
ライフルの射程距離を超えた距離では、レティクルの位置を着弾点に合わせることはできません。

## リポジジョン

エレベーション/ウインデージ調整ノブの目盛り位置を変更することができます。



リポジジョンは、ゼロインを行った後に、目盛りが「ゼロ」の位置に来るように再調整するものです。調整ノブの中心にあるセットスクリューを、付属する六角レンチを使って緩めます（調整ノブが回らないように手で抑えてください）。

ホワイトドットが、目盛りの「ゼロ」と一致するようにダイヤルを回転させ、セットスクリューを元通りに締め込んで完了です。

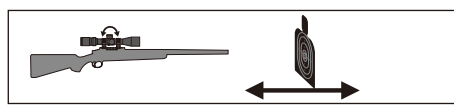
## サイドフォーカスノブの使い方

サイドフォーカスノブは、ターゲットまでの距離とレティクルが投影される距離を一致させるためのものです。



ターゲットまでの距離に合わせてスコープ左側面にあるサイドフォーカスノブを調節します。フォーカスを合わせることでできる距離は最短で10mからになります。

※ABSOLUTE 3-10X42IRのみ



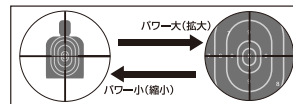
サイドフォーカスノブの調節により、ターゲットとレティクルを同一フォーカスに合わせることができます。適切に調節すれば、レンズを覗く位置によるレティクルのスレ(バララックス)もゼロになります。

## パワーセクター(ズーム)の使い方

パワーセクターを回転させることで、ターゲットの拡大率を変更することができます。



パワーセクターを回転させることで、ターゲットの拡大率を変更できます。



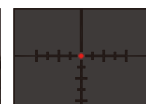
大きな数字ではターゲットが大きく、小さな数字では小さく見えます。どこにいるかわからないターゲットを探すときは小さな数字、より精密に狙いたいときは大きな数字に合わせるとよいでしょう。

## イルミネーションレティクルの使い方

レティクルの中心が赤く発光する機能があります。暗い場所で照準するときを使用します。



スコープの左側面にあるダイヤルがイルミネーションスイッチです。「0」以外に合わせることで点灯します。11段階に調節できます。



レティクルの中心部分だけが赤く点灯します。ダイヤルを回すことで明るさを11段階に調節できます。



スイッチダイヤルが回らないように押さえた状態で蓋だけを回して外し、バッテリーを交換します。CR2032リチウム電池を1個使用します。

## メンテナンス

ホコリや汚れはまずエアダスターやブロワーで吹き飛ばし、落ちない汚れは柔らかい布などで拭き取ってください。使用しない時は付属のレンズキャップを装着してください。可動部分は恒久的な潤滑がなされていますので、油を差したりしないでください。

## トラブルシューティング

### ●狙った場所に当たらない

調節ノブの範囲に収まらない…マウントベースがエアガンに対して真っ直ぐ取り付けられているか確認してください。  
撃つたびに当たる場所がズレる…マウントベースとエアガンがしっかりとガタなく固定されているか確認してください。

### ●イルミネーションが点灯しない

電池が入っていない……………説明書どおりに電池を挿入してください。  
電池切れ……………電池を新しいものに交換してください。  
電池の向きが逆……………バッテリーケースを開けて、「+」が上になるように入れ替えてください。

## 保証書

本保証書は、販売店名および買い上げ年月日等が記入されているか、買い上げ時のレシートまたは請求書の添付が必要です。

期間	本体1年間	ご購入の日から左記期間中、万一故障が発生した場合、本保証書を添付ご持参の上、ご購入の取扱販売店、または当社にご依頼ください。		
ご購入の日	年 月 日			

### 【保証書取扱上の注意】

- 1.本保証書をお受け取りの際は、販売店名及び買い上げ年月日等が記入されているかどうかをご確認ください。もし記入もれがあった場合、保証対象外製品とさせていただきますので、ご購入の際には、ご購入の取扱販売店へお申し出ください。
- 2.保証期間経過後の修理等についてのお問い合わせは、当社までお申し出ください。
- 3.本保証書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

### 【保証規定】

- 1.この保証書は、製品購入時の初期不良または、正常な使用状態で万一故障した場合に限り有効とさせていただきます。
  - 2.販売店、または当社にご持参いただくに際しての諸費用は、お客様にご負担願います。
  - 3.保証期間内でも次のような場合には、有料修理となります。
    - (イ) 使用上の誤りおよび不適当な修理や改造による故障または損傷。
    - (ロ) 買い上げ後の輸送・落下・衝撃等による故障または損傷。
    - (ハ) 火災・地震・水害・落雷その他天変地異、公害や異常電圧による故障または損傷。
    - (ニ) 保管上の不備(高温、多湿の場所、ナフタリン等の防虫剤や有害薬品のある場所での保管) や手入れの不備等による故障または損傷。
    - (ホ) 砂、ドロ、大量の水などで発生した故障または損傷。
    - (ヘ) 本保証書の添付がない場合。
    - (ト) お買い上げ年月日、販売店名、商品No.等の記載事項を訂正・修正された場合。
    - (チ) 本保証書は日本国内のみ有効です。
  - 4.保証の対象となる部分は本体のみで、ケース・ストラップ・キャップ・化粧箱等の付属品類は保証の対象となりませんのでご了承ください。
  - 5.正規輸入品以外の製品につきましては、保証対象になりませんのでご了承ください。
- ※レンズの破損につきましては、修理ができない場合がございます。

販売店名		(必ず店名印を押してください)
お客様氏名		
モデル型名称	ABSOLUTE SCOPE SERIES	

株式会社ノーベルアームズ  
〒150-0047 東京都渋谷区神山町2-8 三木ビル  
電話: 03-6416-9992  
E-Mail: info@novelarms.jp  
www.novelarms.jp